



住宅団地（南原地区）

一方、八幡平や  
南原には新しい  
住宅地が数多く  
見られます。南原  
団地などの住宅街  
は、活気と新し  
さにあふれた村の  
風景です。



集落景観（竹ノ上）



国道沿いの街地（中央）

### 集落・家屋・街

中川村では、伝統的な造りの家屋も新しい住宅団地もよく目にします。

昔ながらの家屋や集落景観は、色調面でも周囲の自然と調和・共生した造りになっているように感じます。

土壁・白壁や黒い梁を使い、全体的にモノトーンでまとめた色合いで、周囲の緑や背後の山と調和したコントラストを見せてています。強い色調や人工的な色彩を避け、自然の色を強調した集落・家屋には素朴な美しさがあります。

このような家屋は、里山が近い美里や桑原に多く見られます。

一方、八幡平や南原には新しい住宅地が数多く見られます。南原団地などの住宅街は、活気と新しさにあふれた村の風景です。



清楚な白い花が一面に咲いたりんご園（西ヶ原）

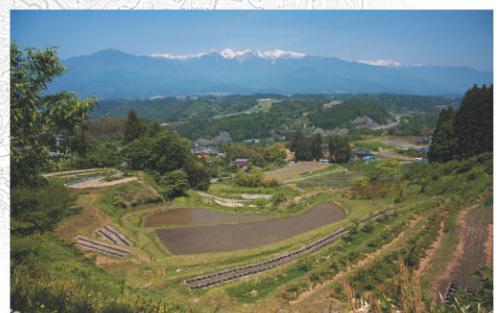
### 里山

村内には、雑木林が茂る里山の様相を今も留めている山林が散在しています。民家や畑地の背後に雑木林が開け、その奥に森林が続く風景はとても重層的です。

春は山菜、秋はきのこ、燃料の薪や肥料にする腐葉土の採取とかつて里山は、一年の時間を人の暮らしとともに刻んでいました。そんな名残が、風景を奥深いものにしているのかもしれません。

### 中景から

#### 人の手が入った半自然の生産空間



3月から5月にかけて、果樹の花が村を美しく染めていきます。花の競演の始まりは梅の開花から。桜の花、白い梨の花、そして可憐なりんごの花が絨毯を敷いたように段丘地形の利点を彩ります。これを高みから見物できるのも、段丘地形の利点なのです。

夏から秋は代わって色づいた果実の季節。柿やりんごが秋の日差しに照らされた様は、中川らしい風景のひとつです。



秋の里山の風景（美里）



葛島の水田地帯

### 樹園地・畑地

### 水田

3月から5月にかけて、果樹の花が村を美しく染めていきます。

花の競演の始まりは梅の開花から。桜の花、白い梨の花、そして可憐なりんごの花が絨毯を敷いたように段丘地形の利点を彩ります。これを高みから見物できるのも、段丘地形の利点なのです。

夏から秋は代わって色づいた果実の季節。柿やりんごが秋の日差しに照らされた様は、中川らしい風景のひとつです。

整備されたほ場の一方で、飯沼の棚田をはじめ、村では谷あいに棚田をよく目にします。棚田の美しさは畦畔の曲線美にあります。これを美しいと感じるのは、人の手と自然が溶け合い、人の身の丈に合った半自然の風景だからなのでしょう。